



熱回収施設・リサイクル施設は、昨年 10 月から試験運転を開始しており、11 月には可燃ごみ、12 月からは資源ごみの搬入が始まっています。3 月には、本格稼働となり、いよいよ施設の運営が始まります。

今後とも、津山圏域クリーンセンターの一連の事業に対しまして、皆様からの一層のご理解、ご協力をいただきますようお願い致します。



★このつうしんは、組合ホームページでもご覧いただくことができます。

<http://www.shigen-tsuyama.jp/>

津山資源

で検索！

施設建設進捗状況写真（12月初旬撮影）

❀ 工事進捗率 11 月末現在の出来高は、**建築工事 95.0%** です ❀



建設工事敷地の南側からの状況です。本体施設は完成しており、現在は、3月上旬の竣工に向けて、植栽などの外構工事を進めています。

熱回収施設は、現在、プラント機器の試運転の真っ最中です。施設内は*負圧に保たれ、外に内部の空気が漏れないようになっています。

※室内の気圧が低いこと

煙突からの「水蒸気」は、これからの時期、気温によっては「けむり」のように見えることがあります。道路には、各施設へ誘導する案内標示があります。





施設内あちこちショット

3月の本格稼働まで、あと2ヵ月余りです。内部では最終段階の細やかな作業が進められています。第4号でお伝えしていた各箇所は、どのように完成しているのでしょうか？

可燃ごみの投入扉



400℃の高温蒸気を作りだすボイラーの化粧完了です♪



中央制御室（24時間常時監視）



ごみクレーンにバケット装着☆



バケットは、1回で約2.1トンのごみを掴めます。



発電の要、蒸気タービン発電機です。

「計量棟」と「搬入を終えたパッカー車」



「リサイクルにはこれがないと」高速と低速の回転破碎機



「風力発電機」

明るい！「工場棟見学者通路」



現場から

着工以来ずっと、「やるぞ！」「やるしかない！」とスタッフに言い聞かせて、息を抜く間もなく一気にここまで走って来ました。念願であった「ごみ受け入れ」を果たすことが出来ましたのも、ひとえに関係者の皆様のご指導ご支援の賜物と心より感謝申し上げます。今後も引き続き試運転を継続させて、最終引渡しまでトラブルなきよう、油断過信することなく業務に従事して参ります。



発行：津山圏域資源循環施設組合

（構成市町：津山市・鏡野町・勝央町・奈義町・美咲町）
〒709-4603 岡山県津山市中北下1300番地
（津山市役所久米支所3階）

電話（0868）32-7017 FAX（0868）32-7019

Eメール：shigen-t@shigen-tsuayama.jp

*建設工事つうしんのご愛読ありがとうございました。

